



のびのび いきいき 生涯学習

【市民との協働で開催された“ふるさと発見ウォーキング”】

10月・11月を生涯学習推進月間と位置づけ、今年度もいきいきフェスティバルや文化祭をはじめ、産業まつり、図書館まつり、チャレンジランキング大会などの行事を実施しました。そのなかで、11月23日に今年で第33回目となる市民歩け歩け大会「ふるさと発見ウォーキング」が開催され、総勢260人の方が参加されました。本年度は市制施行50周年記念として、「都留の未知なるべえ〜」の愛称のもと、都留ウォーキング実行委員会、谷村地域協働のまちづくり推進会と都留市・都留市教育委員会が中心となって、協働により開催されました。

今回の開催地は谷村地区で、都留市の50年を振り返り、史跡などを散策して、歴史・文化を再確認してもらい、身近な「まち」の中の未知を知ってもらおうという主旨のもと、谷村地区の泰安寺跡、金山神社、西涼寺、金毘羅大権現、長安寺、高尾神社、三の丸発電所、東漸寺、御岳神社、円通院、護国神社といった史跡などを散策できるようなコースがとられました。

各ゾーンでは解説員により各所にまつわる歴史、文化などの説明が行われ、参加された方はその説明を真剣に聞いていました。ウォーキングの最後には「つみかごの会」により、お楽しみの芋煮が振る舞われ、ウォーキングの後の空腹もあり、皆さんおいしそうにほうばっていました。市民の皆さんと協働により開催された「ふるさと発見ウォーキング」は、わがまちの歴史や文化を再確認できた、とても思い出深い一日となりました。生涯学習推進月間以外にも年間をとおしてさまざまな教室、講座などを用意していますので、市民の皆さんのご参加をお待ちしています。

お気軽に教育委員会生涯学習課へお問い合わせください。



交通安全啓蒙標語コンクール表彰

11月26日、都留交通安全協会都留市連合支部主催による市内小中学生対象の「交通安全啓蒙標語コンクール」の表彰式が、ミュージアム都留で行なわれました。多数の応募作品の中から最優秀賞3点と優秀賞6点が選ばれ、小学生6名、中学生3名が表彰を受けました。最優秀賞の作品3点は、オリジナルのぼり旗として市内各所に掲出され、市民の皆様には交通安全を呼びかけます。



入賞者

【小学校低学年の部】

最優秀賞 『ちよっとまって！ しん号青でも 右左』 谷二小 3年 石井 聖也

優秀賞 『あぶない！ くるまから おりるとき かぎかけてね』 谷二小 1年 谷内 美穂

優秀賞 『じこして わかる 家族の大切さ』 禾二小 3年 平井 愛莉

【小学校高学年の部】

最優秀賞 『ゆずりあう やさしい心に 事故はなし』 禾二小 4年 天野 愛理

優秀賞 『やめようね 飲酒運転 事故のもと』 禾一小 6年 武井美楠子

優秀賞 『ケータイは ほんの一言 事故のもと』 禾一小 6年 高田 真利

【中学校の部】

最優秀賞 『命より 大切ですか？ その電話』

優秀賞 『急ぎですか そのメール その一瞬が 命とり』 都一中 1年 渡辺 学

優秀賞 『横断歩道 命のすずが なっている』 都一中 1年 中野 結菜